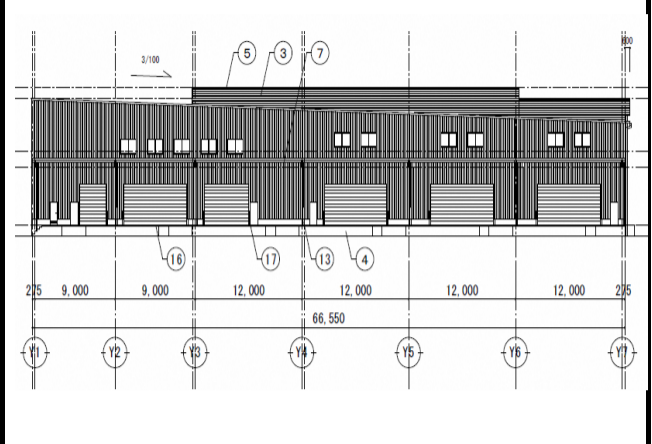


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ジャベル株式会社 神奈川支店 新築工事	階数	地上2F
建設地	厚木市三田字下前川原1981番1の一部、三田字蟹淵1863番2、三田字下稲荷1888番1	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、防火指定無し	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年11月 予定	評価の実施日	2020年05月15日
敷地面積	22,939 m ²	作成者	(株)AE建築設計
建築面積	9,908 m ²	確認日	2020年06月15日
延床面積	14,796 m ²	確認者	(株)AE建築設計



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.0

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 圏央道厚木ICから直線距離730mの市街化調整区域に、自治体の土地利用調整条例に基づいて、事務所との複合用途の倉庫を計画した。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 自然換気有効開口面積が居室床面積の1/30以上。	Q2 サービス性能 リフレッシュスペースが執務スペースの1%以上。 階高:3.9m以上。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BPI _m =0.79。 BEI _m =0.56、LED照明設備を導入。	LR2 資源・マテリアル ODP=0,GWP=3の発泡剤を用いた断熱材等を使用している。 主要空調・給排水配管は耐用年数の長い配管材を使用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=77%。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される